

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|-----------------------------|--------------|--|---|
| 家計 動向 関連 (甲信越) | | 遊園地（職員） | ・今後もイベントなどの集客施策や料金施策の効果により、引き続き、多くの来園客を期待する。 |
| | | その他サービス〔葬祭業〕（経営者） | ・寒い時期なので、お墓の造作などは難しいが、葬儀の相談や依頼が続いている。 |
| | | 商店街（代表者） | ・1月の終わり頃から4月にかけて、学校の入学時期になるので、スポーツ店としてはこれから良くなる。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・真冬はどん底であるが、春物が少し出るとみているので、やや良くなる。 |
| | | 乗用車販売店（経営者） | ・来年10月の消費税増税が確定となり、駆け込み需要が始まるとみている。 |
| | | スナック（経営者） | ・新年会の予約は好調である。前年も良かったが、今年も良さそうなので期待を込めている。 |
| | | 観光型ホテル（支配人） | ・冬に増えるインバウンド客は不調であるが、国内客でカバーしている。この先の予約状況はおおむね良好である。 |
| | | 設計事務所（経営者） | ・処理しきれない物件が出てくるので、下請との調整が必要である。 |
| | | 一般小売店〔家電〕（経営者） | ・消費税増税は、あやふやな部分が多く、買い控えすら起きている。財布のひもが緩むどころか、開く様子も見られない。 |
| | | 一般小売店〔家電〕（経営者） | ・客の購買意欲が感じられず、なかなか厳しい。 |
| | | 百貨店（営業担当） | ・ここにきて、株価の下落があったりと、余り良い傾向はないように思われる。とは言え、景気が非常に悪いわけでもないの、現状が続くのではないか。 |
| | | 百貨店（売場担当） | ・根本は変わらないが、1月からのセールで、安い時に大きな物を買おうという駆け込み客は増えると予測する。 |
| | | スーパー（経営者） | ・消費の多様化で、買物に対する志向が大きく変化しているようである。 |
| | | スーパー（経営者） | ・1月半ばから新年会の注文が来る。中旬にイベント会場での仕出しの仕事が入れば、来月は前年比20%増となる。来年4月の県議会議員選挙関連の会合が、今月6回ほど開催され、料理やアルコール等の注文があったため、今月は25日までで前年比売上20%増、来客数も1%増えている。 |
| | | コンビニ（エリア担当） | ・東京オリンピックによる好影響はあると思うが、当地には全く利益がもたらされない。 |
| | | コンビニ（店長） | ・身の回りで、2～3か月後に特別変わるような情報はない。暖冬傾向で降水量が多めとのことなので、それほど変わらないのではないか。 |
| | | 家電量販店（店長） | ・景気刺激策はない。 |
| | | 乗用車販売店（経営者） | ・大手自動車メーカーの報酬虚偽記載問題による新車販売への影響が懸念されるが、消費税増税前の特需が見込める。 |
| | | 一般レストラン（経営者） | ・良くなる材料が、見当たらない。 |
| | | スナック（経営者） | ・変わらないと回答したが、悪いまま変わっていないという意味である。毎年のことだが、本当に上向き傾向が一つもみえない。今は都会だけではないか。 |
| | 観光型旅館（経営者） | ・インバウンド客が増えているようだが、なかなか地方に回ってこない。スキー場の客なども減っているため、冬は余り期待できない。 | |
| | 都市型ホテル（支配人） | ・1年を通じて12～2月は暇な時期である。宿泊予約は前年並みであり、特に良くも悪くもない。 | |
| | 都市型ホテル（スタッフ） | ・今月に入り、フリー利用が回復傾向にあったが、この先、これ以上増える要因が見当たらない。予約状況等はさほど悪くないので、大きく下がることはないが、例年、落ち込む時期なので、回復も見込めない状況である。 | |
| | 都市型ホテル（スタッフ） | ・この先良くなる理由が見当たらない。ただ、悪くなる理由も見当たらないので、1月の天候次第で、来客数は増えるかもしれない。 | |
| | タクシー運転手 | ・業界全体の問題だが、東京は別として、地方では乗務員が高齢化し、減少している。また、夜の利用者が特に減少傾向にある。 | |

| | | |
|----------------|---------------------|---|
| | 通信会社（経営者） | ・加入促進につながる良い材料が全く見当たらない。この先も厳しい状況が続くそうである。 |
| | 商店街（代表者） | ・郊外の店にはにぎやかだと聞き、中心街はますますさびれるのかもしれないと懸念する。 |
| | 商店街（代表者） | ・漠然とだが、来店客の買い方に変化を感じる。スマートフォンを手にした店内回遊客が非常に多い。 |
| | スーパー（経営者） | ・株価急落、来年の消費税増税など、暗い話題ばかりが目立っている。 |
| | スーパー（副店長） | ・前年と比べて、今月は穏やかな天候の日が多く、過ごしやすかったが、来客数は伸びず、横ばいである。新しい年になり、消費税増税やＴＰＰなど、生活がどう変化するのか不透明で、不安感から節約傾向が高まる。 |
| | コンビニ（経営者） | ・歳末商戦に比べると、２～３月は端境期になるので、売上等はそれほど期待できない。 |
| | 自動車備品販売店（経営者） | ・廃業や店舗閉鎖が身近で多発している。 |
| | 一般レストラン（経営者） | ・地方、特に、身の周りでも人口減少や後継者不足、大手企業の進出等で廃業する店舗が増えている。地域全体が負の連鎖を起こしつつある。 |
| | スナック（経営者） | ・全体的に、企業の忘年会がかなり減っていると本当に実感している。12月らしくなってきたのも中旬過ぎくらいからで、ようやく人が流れる感じで、いつもの12月とは少し違う。年明けの新年会等もかなり厳しい状況になるのではないかと。 |
| | 旅行代理店（副支店長） | ・この先の受注や募集状況を見ても、現状と変わらず動きが悪い。年末年始の旅行受注は前年同様であるものの、その先の動きが非常に鈍く、企業旅行等の商談も減少している。 |
| | 美容室（経営者） | ・毎年成人式以降は暇になるため、対策を考えているものの、実行できない状況である。 |
| | 住宅販売会社（経営者） | ・オーナーの高齢化や建物の老朽化により、別荘数が漸減している。 |
| | 百貨店（店長） | ・これから天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位、消費税増税などのイベントがある。徐々に消費税を意識した消費動向になるのではないかと。 |
| | 一般レストラン（経営者） | ・忘年会の予約単価も10年来変わらず、客は少しでも価格の安い大型飲食チェーン店に流れる傾向にある。この先も客の奪い合いが続く。 |
| 企業 動向 関連 | - | - |
| (甲信越) | その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者） | ・問屋各社の在庫もかなり減っており、新製品への関心は出てきているので、1月の国際宝飾展に期待している。 |
| | 電気機械器具製造業（経営者） | ・現状を維持できそうである。 |
| | 建設業（経営者） | ・消費税増税前の駆け込み需要が感じられないので、年度末くらいまでは、このままの推移で行くとみている。 |
| | 金融業（経営企画担当） | ・ここ数か月間で景気減速に対する懸念が払拭されることを望むが、停滞期はしばらく続くと考えている。 |
| | 新聞販売店〔広告〕（総務担当） | ・消費税増税を前に、住宅関連の営業の話では、動きが出てきているとのことだが、流通関連は好転する要素が見つからないとのことである。 |
| | 食料品製造業（総務担当） | ・季節変動を減少すべく販売策を打ってはいるが、12月の反動で売上は減少するのが、通年のことである。 |
| | 窯業・土石製品製造業（経営者） | ・各方面にPRするものの、予想が付かない状態である。 |
| | 一般機械器具製造業（経営者） | ・受注量に変化はないが、仕入価格の上昇が影響してやや悪くなる。 |
| | 電気機械器具製造業（営業担当） | ・ここ2か月くらいは現状よりも多少下がるが、春先の案件があるので、やや明るさが見えてきている。 |
| | 金融業（調査担当） | ・米中貿易摩擦の影響が継続し、先行きへの不透明感が高まっており、企業の業況判断も悪化予想である。 |
| | 食料品製造業（製造担当） | ・財布のひもはますます固くなり、商品の動きがとて鈍くなる。 |
| | 出版・印刷・同関連産業（経営者） | ・毎月の資金繰りが大変である。 |
| 雇用 | - | - |

| | | |
|-------------|----------------|---|
| 関連 (甲信越) | 職業安定所(職員) | <ul style="list-style-type: none"> ・パートを含む全数の有効求人数は、前年同期で200%に上っている。有効求職者は前年同期で100%となっている。高水準にある有効求人倍率は、さらに上昇傾向にある。また、当所管内の企業から「利益が拡大している」との報告もある。 |
| | 人材派遣会社(営業担当) | <ul style="list-style-type: none"> ・求人票をみても内容は変わらず、求職者の条件に合わないため、就職しない方も多い。 |
| | 求人情報誌製作会社(経営者) | <ul style="list-style-type: none"> ・今後、外国人技能実習制度によって、業種にもよるが、求人企業の人員確保につながることを期待したい。 |
| | 職業安定所(職員) | <ul style="list-style-type: none"> ・新規求人は、引き続き好調を維持していることに加え、繁忙期を迎え臨時求人も加わる。新規求職は、パート求職者で増加したものの、全体では前年比4.9%の減少となっている。在職者の割合も若干増加しているが、好調な求人に対して動きは鈍く、人手不足の解消にはつながらない。 |
| | 職業安定所(職員) | <ul style="list-style-type: none"> ・半導体関連を中心とした製造業の勢いが、前年ほどは感じられないことから、新規求人数は現状維持が見込まれ、大きな変化はない。 |
| | 民間職業紹介機関(経営者) | <ul style="list-style-type: none"> ・求人をけん引する製造業において、米中貿易摩擦の影響が、一部で顕著となり、来期は消費税増税と重なるため、慎重な姿勢が続いている。 |
| | | * |
| × | - | - |